



◀「海社デイサービス ほほえみ」できました

2月1日、北木島町で高齢者向けの通所介護事業所「海社デイサービスほほえみ」がオープンしました。

これは笠岡諸島の島民でつくるNPO法人、かさおか島づくり海社によって設立されたもので、毎週木曜から日曜日までの週4日、入浴や歩行訓練などのサービスが提供されます。

かさおか Photo ウオッチング

▶「瀬戸の市」始まりました!

2月1日、笠岡湾漁協が直営する常設朝市「瀬戸の市」が神島の組合事務所前にオープンしました。

開店前に約100人のお客さんが集まり、早朝に水揚げされたシャコやイイダコ、カレイなどの新鮮な魚を求めて行列ができていました。またオープンを記念して海鮮汁が振る舞われ人気を集めていました。



◀笠岡中央内陸工業団地が完売

笠岡中央内陸工業団地に物流や食品包装資材販売などの「光陽商事(株)」の誘致が決まり、1月30日、立地協定に調印しました。

高木市長は「雇用の創出など経済効果を期待している。できるかぎり支援していきたい。」と挨拶しました。

笠岡中央内陸工業団地にはこれまで10社が進出しており、今回の立地で分譲が完了します。

▶日々の善行に感謝

長年にわたり地道な奉仕活動などの善行を続けられる個人・団体を表彰する「笠岡市善行表彰」。

2月14日、平成18年度の表彰式が行われ、井本幸子さん(富岡)と采女覺さん(小平井)のお二人が受賞されました。

井本さんは地域の清掃活動を続けられ、ごみの減量化に貢献されてきました。

采女さんは地元小学校の落ち葉清掃のほか、児童が安全に登校できるように交通整理にも尽力されました。

